

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称	法学					授業形態	講義
科目コード	120310	単位数	2単位	配当学年	1年	実務経験教員	○ アクティブラーニング
担当教員名	中島 多津雄						
授業概要	授業では、私たちが社会生活を営んでいくために何故、法が必要なのか、また法にはどのようなものが存在するか、などを考察し身近な具体的事例を挙げ法の基礎知識と理論の理解を図るとともに、法的ものの考え方方が身につくようにする。法学の履修希望者は前期で関連科目の日本国憲法を履修すれば、なお理解が深まります。						
関連する科目	日本国憲法						
授業の進め方 と方法	学生の皆さんのが主性を育成するために、具体的な問題テーマを与え発表の機会を設ける。						
授業計画 【第1回】	授業計画、法とは何か、法と道德						
授業計画 【第2回】	法の適用（1）：法と裁判、裁判制度						
授業計画 【第3回】	法の適用（2）：成文法、不文法、法の解釈						
授業計画 【第4回】	国家の組織と作用に関する法（1）：国民主権、平和主義						
授業計画 【第5回】	国家の組織と作用に関する法（2）：基本的人権の保障						
授業計画 【第6回】	国家の組織と作用に関する法（3）：権力分立						
授業計画 【第7回】	犯罪と法（1）罪刑法定主義、犯罪の成立要件						
授業計画 【第8回】	犯罪と法（2）：違法性阻却事由（正当防衛・緊急避難・正当行為）						
授業計画 【第9回】	犯罪と法（3）：刑罰						
授業計画 【第10回】	財産関係と法（1）：取引の主体、客体						
授業計画 【第11回】	財産関係と法（2）：契約						

授業計画 【第12回】	財産関係と法（3）：不法行為による損害賠償責任
授業計画 【第13回】	家族生活と法（1）：婚姻、離婚
授業計画 【第14回】	家族生活と法（2）：親子、養子縁組
授業計画 【第15回】	家族生活と法（3）：相続、遺言、まとめ
授業の到達目標	法の基礎と基本について学び法的思考力が身につくようにする。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)
授業時間外の学修 【予習】	次回の講義項目をテキストで予習し、講義内容の把握と専門用語の意味を理解する。
授業時間外の学修 【復習】	受講後は要点整理と理解を深めるために必ず復習をすること。
課題に対する フィードバック	小テストを実施した場合は、解説を行い採点後に答案を返却する。
評価方法・基準	定期テストによる。
テキスト	講義に必要な資料は学内の所定場所で配布しています。
参考書	必要に応じて図書、資料を紹介する。
備考	